

生体の科学

SEITAI NO KAGAKU

Vol.71 No.1 — 2020 Jan. - Feb. 目次

特集 睡眠の制御と機能

特集「睡眠の制御と機能」によせて	柳 沢 正 史・岡 本 仁	2
睡眠制御分子	船 戸 弘 正	3
睡眠覚醒における神経ペプチドの役割	征 矢 晋 吾・櫻 井 武	8
光遺伝学を用いた睡眠覚醒調節神経回路の動作原理解明	山 中 章 弘	13
概日時計と睡眠	三 枝 理 博	18
睡眠の進化—線虫に注目して	河 野 泰 三・林 悠	23
ショウジョウバエの睡眠制御機構	加 藤 善 章・富 田 淳・糸 和 彦	27
ショウジョウバエを用いた睡眠研究の最前線		
—順遺伝学的行動スクリーニングから同定した		
新規睡眠誘引遺伝子「 <i>nemuri</i> 」	戸 田 浩 史	31
海馬における睡眠中の神経活動とシナプス可塑性	藤 澤 茂 義	36
睡眠と記憶固定化	齋 藤 喜 仁・村 山 正 宜	40
視床と睡眠・覚醒・意識	本 城 咲 季 子	45
うつ病の睡眠障害における神経回路の役割	相 澤 秀 紀	50
非 24 時間睡眠-覚醒リズム障害の臨床と病態生理	三 島 和 夫	54
REM 睡眠行動異常症とパーキンソン病	西 川 典 子	59
疲労・慢性疲労と睡眠	渡 辺 恭 良	63

連載講座 生命科学を拓く新しい実験動物モデル-20

キンギョの多様な表現型と全ゲノム重複		
—疾患モデル動物としての展開	大 森 義 裕	68

解 説

胎生期心内膜における		
造血機能の発見とその意義	重 田 文 子・中 野 治 子・中 野 敦	74
ヤボネシア人のゲノム解読	齋 藤 成 也	80

書評 85 財団だより 86 次号予告 87 あとがき 88